



会期 2018年10月27日(土)・28日(日)

会場 大阪国際会議場(グランキューブ大阪)

会長 川田 暁(近畿大学医学部皮膚科学教室 教授)

第69回 日本皮膚科学会中部支部学術大会 スイーツセミナー3

日時

2018年10月27日(土)
15:05~16:05

学術集会
1日目

会場

C会場 (12F 特別会議場)

〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島5丁目3-51 / TEL : 06-4803-5555

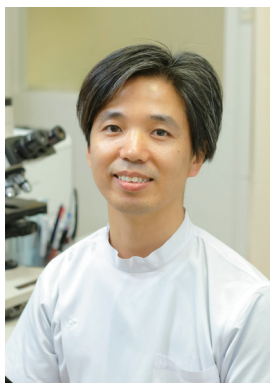
爪白癬外用治療の工夫

座長

大阪市立大学大学院医学研究科 皮膚病態学
教授 鶴田 大輔 先生

演者

関西労災病院 皮膚科
部長 福山 國太郎 先生



スイーツセミナー3

爪白癬外用治療の工夫

関西労災病院 皮膚科 部長

福山 國太郎

爪白癬に対する内服療法は簡便ではあるが、副作用や併用薬への注意が必要であり合併症などで使用できない患者もいる。また外用療法を希望する患者も多い。外用爪白癬治療薬の効果は実感されていると思われるが、効果を上げるために私がおこなっている工夫を紹介する。ダーモスコピーを使用すること、爪甲罹患部の研削を行うことである。ダーモスコピーを撮影して患者と画像を見ながら病巣部位を認識してもらい経時変化を見ることで効果を確認してもらっている。研削処置は多くの症例で有効であるが、なかでもdermatophytoma は内服、外用療法ともに奏功しづらくよい適応である。ダーモスコピーでは黄白色の斑状混濁となり円形型では近位部が山脈状となる所見が観察される。ダーモスコピーを用いることで研削の適応について判断しやすくなる。また爪甲の研削法について、私が用いている器具について紹介し症例を供覧する。爪甲の研削は混濁部分が減ることにより視覚的に改善を自覚できること、また処置を行うことによって積極的に治療されている実感がわく。

略 歴

1997年3月	信州大学医学部卒業	2006年4月	取手協同病院皮膚科科長
同年4月	東京医科歯科大学医学部皮膚科学教室入局	2012年1月	東京医科歯科大学皮膚科助教、病棟医長
2001年4月	中野総合病院皮膚科医員	同年9月	関西労災病院皮膚科副部長
2003年4月	東京医科歯科大学皮膚科助手	2014年4月	関西労災病院皮膚科部長
			現在に至る